

水の流れ 風の香り 緑の大地につつまれた うるおいの郷

広報 しょうわ



12月7日 元気で長生き教室
(喰丸区長事務所)

2018

1

No.584



平成30年 年頭の挨拶

昭和村長 馬場孝允

新年あけましておめでと
うございます。村民の皆様
には明るく希望に満ちた新
春をお迎えのこととお喜び
申し上げます。

昨年は、本村の村づくり
にとつて、大きな飛躍の
あつた年でありました。村
民の長年の悲願である、国
道四百一号博士峠工区の起
工式が行われ、地元の皆様
の温かいおもてなしに、出
席された方々の喜びもひと
しおでした。県が管理す
るトンネルとしては最長と
なる大規模トンネルの開通
に向け、今も、槌音高らか
に工事が進んでおります。
安全・安心な交通路の確保
は、急病人の緊急搬送や災
害発生時の避難・救助、復
旧に必要であるだけではなく、
観光や物流の面でも大
きな役割を果たすものであ
ります。博士峠区間のトン
ネル化は、会津地域の人や
モノの流れを変える確かな
一歩であり、本村でも地域
の輝きを増す希望の光とし
て、村づくりを展望して参
ります。

した。県内でも十四年ぶり
五例目というところで、多く
の方々に注目いただき、喜
びを分かち合うことができ
ました。これも、「からむ
しだけは絶やすなよ」と言
い伝えられ、畑を守り続け
た生産者の皆様、そして、
日々の暮らしの中で糸を績
み、機を織り続けた作り手
の皆様、長年の御精励の賜
物であり、心よりお祝いを
申し上げます。これまで、
文化庁の国選定保存技術な
ど、文化的な価値に光を当
てていただいております。
が、今回、「地機織り」の
生産技術や産地としての広
がりなど、産業面で国の確
かな評価をいただいたこと
は、今後、からむし織の振
興発展に大きな励みとなる
ものであります。これを一
つの契機として、後継者の
育成や、商品開発・販路開
拓など産業面での振興にも
一層力を入れて参ります。
産業面で言えば、本村で
生計を立てる有望な産業と
して、宿根カスミソウ生産
があります。昨年は、春先
の積雪の影響により出荷開
始時期が遅れましたが、出
荷期間を通じて需給バラン
スが取れた出荷となったこ
とから、販売価格が前年を
上回り、販売額の目標であ
る四億円を突破するなど、
生産農家の皆様の弛まぬ研
鑽と御努力に敬意を表する
ものであります。今年度か
ら本格的に始まったカスミ

ソウ農家就農体験事業「か
すみの学校」には、全国か
ら若者が参加されました。
しかも、参加者のうち、四
組の方が、来年度から本村
での就農などカスミソウ生
産に携わることとなり、若
い力に期待が高まっております。
先輩の若手生産者の
皆様も、染めカスミソウを
使った置物を考案されるな
ど、若者らしい新しいアイ
デアが産地全体の活力に
なっているものと、大変嬉
しく感じております。
本年も、こうした本村な
らではの輝きに一層磨きを
かけて参ります。今年の春
には、旧喰丸小学校が新た
な交流・観光拠点として再
オープンします。心安らぐ
懐かしい雰囲気の中、村の
皆様が世代を超えて集い、
一緒に手仕事をしながら、あ
るいは手料理を持ち寄りな
がら、楽しい時間を過ごす
場所として使っていただく
ことが、昭和村らしさを守
り伝える、発信していくこ
とになるものと考えておりま
す。住んでよかつたと
思っていただけの村づくり
に、村民の皆様とともに、
一つ一つ全力で取り組んで
参りますので、どうか皆様
には、今後とも変わらぬ御
支援、御協力をお願い申し
上げます。

昭和村議長 五十嵐 勝
新年明けましておめでと
うございます。
新春を迎えるに当たり、
村民の皆さまのご多幸とご
健勝をお祈り申し上げます。
とともに、日ごろより村議
会にお寄せいただいたお力
ますご支援とご協力に對
し、心から感謝を申し上げます。
また、昨年中は、村民の
皆さまの力強いご支援によ
りまして、後顧の憂いなく
公務に精励することができ
ましたことを心からお礼申
し上げます。
さて、昨年12月の第4回
議会定例会におきまして、
次回の選挙から昭和村議会
議員定数を10人から8人に
削減する条例を可決いたし
ました。これは平成28年9
月から議会改革特別委員会
を設置し協議を重ね、村民
の皆様からお寄せいただいた
た貴重なご意見、これまで
の議員定数等の協議・検討
の経過、本村の人口規模、
議会構成など様々な観点か
ら協議・検討した結果を総
合的に判断したものであり
ます。今後とも村民の皆さま
の負託とご期待に応えられ
る議会を目指し、引き続き
議会の活性化、円滑な議会
運営に懸命に努力してまい
ります。

これに対応する地方自治体
の行政需要も複雑多様化し
ております。また、高齢化
の進行は極めて急速であ
り、かつて経験したこと
のない超高齢社会に直面して
おります。
本村におきましても、少
子高齢化・過疎化はもとよ
り、環境の保全、情報化社
会の進行等、地方行政を取
り巻く環境は誠に厳しく、
抱える問題や課題は複雑か
つ多様化しております。
このような状況のもと、
課題の解決に向けた「第5
次昭和村振興計画・後期計
画」及び「昭和村総合戦
略・昭和村人口ビジョン」
をはじめとして、地域の振
興・活性化のための、きめ
細かな施策を展開している
ところであります。
我々村議会といたしまし
ても、今後も村政の課題解
決に向け、村民の皆さまの
声をお聴きし、村民参加の
村政運営に誠心誠意尽くし
てまいります。ごさ
い
ま
す。
結びに、平成30年が村民
の皆さまにとって、実り多
き年となりますことを心よ
り祈念いたしまして、新年
のご挨拶いたします。



▶ 記念パネルの前で撮影



▶ 糸績みを披露しました



11月30日に、昭和村で古くから続けられてきた地機によるからむし織が、「奥会津昭和からむし織」として経済産業省の伝統的工芸品に指定されました。

同日、昭和村からむし工芸博物館において、菅家一郎衆議院議員、戸田光昭会津地方振興局長、五十嵐勝昭和村議会議長のご列席のもとに、指定記念セレモニーが開催されました。指定により、からむしの産地として更に広く全国に認知されるとともに、国補助事業を活用することにより、からむしに携わる後継者の育成、また、意匠開発・販路開拓等に取り組むなど、昭和村のからむしを広く振興することができるようになりました。

「奥会津昭和からむし織」
国伝統的工芸品に指定

1 伝統的工芸品指定「奥会津昭和からむし織」

- (1) 伝統的工芸品の名称
 - ・「奥会津昭和からむし織」
- (2) 伝統的な技術又は技法
 - ・原材料のからむしは、「からむし引き」を行うこと。
 - ・使用する糸は「糸績み」によること。
 - ・製織には、「地機」を用いること。
- (3) 伝統的に使用されてきた原材料
 - ・福島県大沼郡昭和村に生育するからむしとすること。
- (4) 製造される地域
 - ・福島県 大沼郡昭和村

伝統的工芸品とは

経済産業省所管の「伝統的工芸品産業の振興に関する法律」に基づき指定される工芸品。全国で230品目が指定されています。(平成29年11月30日現在)

(指定の要件)

- ① 主として日常生活で使用する工芸品であること。
- ② 製造工程のうち、製品の持ち味に大きな影響を与える部分は、手作業が中心であること。
- ③ 100年以上の歴史を有し、今日まで継続している伝統的な技術・技法により製造されるものであること。
- ④ 主たる原材料が原則として100年以上継続的に使用されていること。
- ⑤ 一定の地域で当該工芸品を製造する事業者がある程度の規模を保ち、地域産業として成立していること。

2 指定団体

【昭和村からむし後継者育成協議会】

昭和村からむし生産技術保存協会、昭和村からむし織技術保持団体、(株)奥会津昭和村振興公社で構成し、からむし振興に係る事業を展開します。(事務局：村)



「元気で長生き教室」
開催

11月21日から12月7日にかけて、保健福祉課主催 公民館「千歳学級」と、村老人クラブ連立会が共催で「元気で長生き教室」が開催されました。

村内6カ所で行われ、各回とも午前中は、カロリー控えめでカルシウムたっぷりな献立の調理実習を行い、軽石揚げ（かんもどき）・しらたきのスープ・小松菜の菜種和え・里芋どら焼きの4品を作りました。完成した料理は、カロリー控えめとは思えないほど、味もお腹にも充分満足に美味しくいただきました。午後は、公民館「千歳学級」の出前講座でフアスナーペンケースを作りました。針と糸を使わず、両面テープで貼り合わせる工程は工作感覚で楽しめ、和柄の映える素敵なペンケースが出来ました。また、教室の最後には村老人クラブ連立会による

ニュースポーツ出前講座として、輪投げとフリーブルロー（安全吹き矢）の体験が行われ、大変盛り上がりました。このニュースポーツ用具については、老人クラブ連立会の備品として準備してありますので、使用を希望される方は、連立会事務局（栗城秀策）までご連絡をお願いします。



人権作文コンテストで
昭和中学校に感謝状

12月6日、第37回全国中学生人権作文コンテストへの参加に対し、多大な協力と人権思想の普及高揚に尽力したとして、福島県方法務局及び福島県人権擁護委員連立会から、昭和中学校に感謝状と、コンテストへ作品を応募した生徒に記念品が贈呈されました。

全国中学生人権作文コンテストとは、次世代を担う中学生が人権問題についての作文を書くことにより、人権尊重の重要性・必要性についての理解を深めるとともに、豊かな人権感覚を身に付けることを目的として、昭和56年から法務省で実施されているものです。



本名昭司さん
村長に喜びの報告

平成29年秋の叙勲で、国が行う統計調査に大きく貢献したとして、昭和村統計調査員協議会長の本名昭司さん（佐倉）が瑞宝章を受章されました。12月7日には村役場を訪れ、村長に喜びを報告されました。

昭和45年から村統計調査員として各種統計調査にご尽力されており、国勢調査調査員としては、計10回従事されたほか、総務省・経済産業省・農

保育所クリスマス会

12月9日、昭和村保育所のクリスマス会が行われました。子どもたちはピアノの発表や、「ねずみの嫁いり」の劇などを保護者の方々に披露しました。

また、リースづくりやゲームを楽しんだり、クリスマスプレゼントをもらって大喜びでした。



林水産省などが行う各種調査にも数多く従事され、豊富な経験と知識を活かし、正確な統計調査に多大なる貢献をされました。

公民館日誌



12月9日
少年教室「クリスマス会」

12月9日に公民館で少年教室「クリスマス会」が開催され、クリスマスにちなんだ、ケーキづくりと工作に挑戦しました。ケーキづくりでは、昭和村学校給食センター栄養技師の伊藤拓也先生に、レアチーズケーキづくりを教えていただきました。6年生を中心に班で協力し合い作ったレアチーズケーキに、苺と生クリームを使って作ったサンタを乗せ、フルーツソースやチョコペンなどでデコレーションし、食べてしまうのがもったいない可愛いケーキが出来ました。また、工作では、佐藤太さん（大芦）に、かすみ草のドライフラワーを使ったアクアリウムづくりを教えていただきました。色とりどりのかすみ草が揺れる透明のガラス瓶に、クリスマスカラーのリボンをつけ、素敵なアクアリウムが出来ました。美味しいケーキを頬張り、キラキラと光を通すアクアリウムを手し、一足早いクリスマス気分を楽しみました。



「第16回会津西部総合演芸大会」

柳津町・三島町・金山町・昭和村の4町村合同の第16回会津西部総合演芸大会が各町村で開催されました。11月12日には、昭和村公民館において金山町と柳津町の団体の舞踊や演奏、謡などが披露されました。昭和村からは、大芦ダイモチ引き木遣り保存会・たんぼぼの会・スポーツ民踊愛好会・わらべの会・藤花会の5団体が、金山町や柳津町の会場で発表しました。それぞれの団体の素晴らしい芸能発表に会場は盛り上がり、近隣町村の多種多様な発表に触れ、地域間の交流も深まりました。
(主催：会津西部総合演芸大会実行委員会
後援：柳津町・三島町・金山町・昭和村教育委員会)



5月の昭和学講座でも講演して頂いた、大芦出身の五十嵐盛雄さんが、小学生・中学生の図書を購入に活用してもらいたいと寄付され、小学校・中学校それぞれ23冊の図書を購入しました。読書活動等に有効活用させていただきます。ありがとうございました。

寄付

道の駅しょうわ
紺野 加奈恵



イメージ図

昨年は大変お世話になりました、ありがとうございます！今後ともよろしくお願ひいたします。

さて、今年の1月～3月まで「道の駅 織姫交流館」にて冬のワークショップを開催します。

『てづくりペンダント教室』

くるみ皮で、世界でたった一つのオリジナルペンダントを作りますか？

■開催日：1月28日（日）

■時間：午前10時～11時、午後1時～2時、午後2時半～3時半
（各回3名様まで）

■場所：道の駅からむし織の里しょうわ 織姫交流館内

■体験料：800円（一個）

☆予約優先ですが、空きがあれば当日受付も可能です。お出かけの前にご連絡ください。

■問い合わせ先：0241-58-1655 [紺野]

皆さまのご参加お待ちしております！

昨年は大変お世話になりました。昭和村に来てちょうど一年半が経ちました。仕事で、暮らして、たくさんの方にお世話になって、今の自分があります。ありがとうございます。今年はいろいろな方にお話を伺って、もっと村のことを知り、村の良さを活かした取り組みをしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願ひいたします。



観光協会 涌井 一統



昨年はたくさんの方にお世話になりました！

今年もよろしくお願ひ致します！皆が良い1年になりますように！

僕自身は今年には仕事に、遊びに、恋に何でも全力で取り組みたいと思います！

NPO 法人芋麻倶楽部 郷田 優介

おしらせ

「イベント」「募集」「お知らせ」など、暮らしに役立つ情報をお届けします

イ

昭和学講座
昭和村の縄文時代

〈数千年前の響きが聞こえる〉

・該博な知識、調査研究への情熱、縄文時代を解き明かす第一人者

・講師 昭和村文化財保護審議会委員長 菅家博昭氏

日時 1月6日(土) 14時～
会場 昭和村公民館
2階 視聴覚室

昭和村教育委員会

57-2164

知

ニュースポーツ用具
貸し出します

元気で長生き教室で体験された、ニュースポーツ「輪投げ」と「フリーブロー（安全吹き矢）」を貸し出します。

老人クラブ連合会

事務局(栗城秀策)

知

からむん健康ポイント手帳
をお持ちの方へ

「からむん健康ポイント手帳」とは毎日の健康生活や健康に関する教室に参加するとポイントが貯まる手帳です。300ポイント貯まると【健】民カードと粗品がもらえます。平成29年度分のポイント有効期限は、平成30年3月10日までとなっています。

ポイントが貯まった方は健康ポイント手帳をすみれ荘までぜひお持ちください。

保健福祉課

57-2645

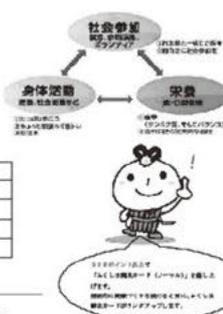
健康づくりを習慣化

平成29年度
からむん
健康ポイント手帳

《ポイント合計》

毎日の健康行動	
自分で立てた目標	
健康・がん検診	
健康教室・講座・その他	
合計	

地区 氏名
発行日 平成29年 発行所 本館図書課 健康課
電話番号 0241-57-2645 FAX 0241-57-2645



縄文時代の 落とし穴遺構（大芦）

二〇一六年五月、村文化財保護審議会で、福島県会津若松建設事務所を事業主として計画されている大芦地内の国道四〇一号改良工事で、縄文時代等の遺跡に該当する可能性のある場所での工事が行われる可能性があることが議論されました。それを受け、村教委では福島県担当部局と協議をしました。また該当区の地権者の協力を得ました。

同年十月二十四日、村教委担当の根本崇範さん、県文化財課の小野忠大さん、県文化財振興財団遺跡調査部の吉野滋夫さん、若松建設事務所道路課の中村敏雄さん、菅家博昭の四名で大芦の該当区域の分布調査を行いました。これまで未確認の遺跡であったため、新しく「大芦中坪遺跡」と

命名されました。遺跡推定地を特定し、吉野さんの指導で、十二月五日から九日まで試掘調査が実施されました。B遺跡とした場所（遺跡推定地SW-B1）にトレンチ（長方形の発掘区）七本、A遺跡とした場所に八本を試掘しました。この結果、後者から落とし穴と思われる遺構が確認されました。

一九八四年に、菅宮西遺跡（現会津美里町）で縄文時代の多数の落とし穴遺構（狩猟に使用された）が確認されています。前年の試掘調査結果を受け、二〇一七年は村教委の渡辺智子さんが担当され、該当地域の調査が三回に分けて行われました。遺跡推定地SW-B1は一千八百平方メートルの追加試掘調査を、六月に県文化課の岡部睦美さんが担当されました。A遺跡は一千二百平方メートルの本発掘調査

を、八月から十一月まで県文化財振興財団の山元出さんが担当されました。二カ年の発掘調査の現場作業員として参加された村民の方には御礼を申し上げます。

発掘調査にも参加された村議の東原源伯さんの骨折りで、二〇一七年十一月十一日に遺跡地で現場説明会も開催されました。

大芦中坪A遺跡からは、縄文時代の狩猟用と考えられる落とし穴が南北方向に八基、東西方向に四基、計十二基確認されました（写真）。形状がそれぞれ異なります。八基は長方形の深い掘り込み、四基は楕円形の浅い掘り込みでした。いずれも中心部底には小さな穴が掘られ、そこに杭が立てられていたと思われる。出土した遺物は、土器片二点、くぼみ石一点、遺構外から石器の剥片一点です。土器片は縄

文時代中期と推定されています。記録保存し、調査終了後は埋め戻され、国道改良工事が行われます。今後、予定路線内には1カ所、未確認の遺跡地も二〇一六年十月の現地調査の結果、想定されています。

二〇一七年十二月二日の丸一日開催された、東京青海の東京国際交流館国際交流会議場で開催された「歴博国際シンポジウム 再考 縄文と弥生文化の再構築」に個人資格で参加しました。この十年間、出土遺物の科学分析が進み、各時代の暦年代が大きく変化しています。教科書で習った、あるいは各地の博物館・資料館で解説しているパネル等の修正が求められています。

昭和村公民館で開催される二〇一八年一月六日

の昭和学講座で、このシンポジウムの最新事情と、大芦中坪遺跡の調査経過についても紹介する予定です。



▶大芦中坪A遺跡の
航空写真

平成30年度 保育所・家庭的保育室 利用申込みのご案内

平成30年4月から子どもの保育サービスを希望する方は次のとおり申し込んでください。

入所基準

家庭外労働、家庭内労働等の理由で同居の親族、その他の人が保育できないと認められる児童。

必要書類

入所申込書、父母の就労証明書など。
必要書類は、保健福祉課で配布します。

しめきり

平成30年2月9日（金）までに保健福祉課へお申し込みください。

事業所情報

設置主体	区分	定員	受入年齢	保育時間	入所児童数 (H29.12月現在)
昭和村	昭和村保育所	45名	1歳から 就学前まで	◆平日 8:30～16:00 (希望により延長保育を実施しています) ◆土曜 8:30～12:00 (就労等の理由で希望する場合)	15名
	家庭的保育室 (保育ママ宅)	2名	6ヶ月から 3歳未満	◆平日 9:00～17:00 (希望により延長保育を実施しています) ◆土曜 保育が必要な方は保護者と 保育ママの相談により決定します	2名

保育料

住民税の所得割課税額を基に決定いたします。

2人以上同時入所している場合は、2人目の保育料は半減。

3人以上同時に入所している場合は、3人目の保育料は無料。

年収約360万円未満世帯について、第2子半額、第3子以降は無料。

年収約360万円未満のひとり親等世帯、障害児（者）世帯等について、第1子は半額、第2子以降は無料。

また、多子世帯保育料軽減事業費補助金制度を実施しています。

(18歳未満の子を3人以上養育し、かつ第3子以降のお子さんが3歳未満児で保育所に入所している場合、保育料を支払っている保護者に対し、補助金を交付します。)

注意事項

- ◆定員を超える申込みがある場合は家族状況や就労状況等を審査し、選考することがあります。
- ◆期間を過ぎた場合でも随時入所申込みを受け付けておりますので、途中入所等の希望がある場合は下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ】 保健福祉課 ☎ 57-2645

平成30年度 放課後児童クラブの利用申込について

■内容

放課後児童クラブとは、保護者が仕事などで昼間家庭にいない小学生を対象として、放課後や長期休業時に子どもたちの遊びや生活支援を行う場です。昭和村公民館や昭和小学校体育館を利用して活動を行っています。

■開催日時

月曜日から金曜日（祝日等を除く）

通常時：放課後から午後6時まで

長期休業：午前8時から午後6時まで

(※小学校の行事等に合わせて変動する場合があります。)

■費用

傷害保険料：1人 800円/年額

おやつ代：実費徴収（月毎）

■送迎

お子さんの安全確保のため帰宅の際は原則、保護者の送迎が必要となります。

■利用申込

平成30年3月16日（金）までに保健福祉課へご連絡ください。また、年度途中の申し込みを随時受け付けております。ご利用の希望がある場合は下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ】 保健福祉課 ☎ 57-2645



マイナポータル用公共端末を設置しました！

高齢者の方やパソコン等を利用することができない方がマイナポータルへアクセスすることができるよう、役場窓口マイナポータル用端末を設置しました。誰でも利用できますので、窓口に来られた方はぜひ触れてみてマイナポータルをご体験ください。なお、マイナポータルの利用にはマイナンバーカードが必要になるため、ご利用の際はご持参ください。

設置場所： 昭和村役場総務課住民係窓口
利用時間： 月曜から金曜（祝日、年末年始を除く）
午前8時30分から午後5時15分まで



マイナンバーキャラクター
マイナちゃん

■マイナポータルとは

政府が運営するオンラインサービスです。マイナンバーに紐づけられた自分の情報を表示することができ、情報を誰が「いつ」「なぜ」提供したかを確認したり（やりとり履歴）、子育てに関するサービスの検索をしたり（ぴったりサービス）することができます。

※利用できるサービスは、順次拡充される予定です。

住民基本台帳の閲覧状況の公表

住民基本台帳の一部の写しを閲覧できるのは、国又は地方公共団体の機関が法令の定める事務の遂行のため等に限られ、閲覧の状況について毎年公表することとされています。

平成28年12月1日から平成29年11月30日までの状況は次の通りです。

【請求機関の名称】

自衛隊福島地方協力本部

【請求事由の概要】

自衛官募集に関する事務のため

【閲覧年月日】

平成29年11月1日

【閲覧に係る住民の範囲】

平成12年4月2日から平成13年4月1日
までの男子及び女子

【請求機関の名称】

国立研究開発法人 国立がん研究センター

【請求事由の概要】

がん診療連携拠点病院院内がん登録における調査
支援事業のため

【閲覧年月日】

平成29年9月28日

【閲覧に係る住民の範囲】

院内がん登録対象者

宮下病院だより



新年のごあいさつ

福島県立宮下病院
院長 浅野 宏

新年あけましておめでとうございます。

新年の初めにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

昨年中は、宮下病院等後援会をはじめ地域の皆様より御厚情と御支援を賜り職員一同より御礼申し上げます。

昨年4月からは常勤医が1名減少し、ご心配をおかけすることがあったのではないかとありますが、常勤医や病院スタッフの奮闘や会津医療センター及び福島県立医科大

学の応援により、前年度と同様の外来診療や内視鏡検査などをご提供することができました。

また、以前から健康教室や出前講座を行っていましたが、それらに加え昨年4月から在宅療養支援外来「愛ばんしょ外来」を毎週木曜日に開設いたしました。交流イベントなどを実施し、健康の増進・維持、病気の予防などについて相談しやすい場となるよう取り組んでまいります。

宮下病院は「心ある医療」の理念のもと、皆様の御要望に応えられるよう努めてまいりますので、本年もよろしく願いいたします。

今年が、皆様にとってよい1年になりますように。

警察署からのお知らせ

昭和村では11月中、刑法犯の発生はありませんでした。

架空請求詐欺にご注意!!

還付金詐欺防止

公的機関などをかたって、税金や医療費の還付金がある今日中に手続きが必要などと言って、近くのATMなどに行くよう指示しいつの間にかに口座に振り込ませるものです。

架空請求詐欺防止

公的機関や債権回収業者とよく似た名前をかたって、

「**サイト利用料金が未納**」「**裁判になる**」

などと脅して、現金をだまし取る手口です。ATMからの振り込みのほか、レターパックや宅急便により現金を送付してしまうのが特徴です。

カクニンジャー福くん



福くん ワンポイントアドバイス

この言葉が出たら詐欺でござる!

付金詐欺

- 医療費の還付金がある
- 税金の還付金がある
- ATMまで行って
- 電話でATMの操作を教える

架空請求詐欺

- 有料サイト利用料金が未納
- 裁判になる
- あなたの名義で証券を買った
- 名義貸しは違反だから逮捕される
- 過去の被害を取り消せる

昭和村内街頭犯罪等発生状況 (平成29年11月末現在)

区分	管内	昭和村
強盗		
空き巣ねらい	3	
忍び込み	5	
事務所荒らし	1	1
出店荒らし	1	
自動車盗み		
オートバイ盗		
自転車盗	13	
自販機ねらい		
車上ねらい	1	
ひったくり	1	
部品ねらい	6	
強制わいせつ		
街頭犯罪合計	26	1
その他刑法犯等	108	
全刑法犯	110	1

※その他刑法犯等には、暴行、傷害、万引き、詐欺、器物損壊などの犯罪発生件数が含まれます。
※上記発生件数は、平成29年1月1日からの累計数になっています。

消防署からのお知らせ

ご注意ください!

暖房器具の誤った取扱いによる火災が発生しています。

被害にあわないよう取り扱いを今一度確認しましょう。



暖房器具の周囲には

燃えやすいものを

置かない!!

(洗濯物、コタツの上掛け等)



給油する時は・・・

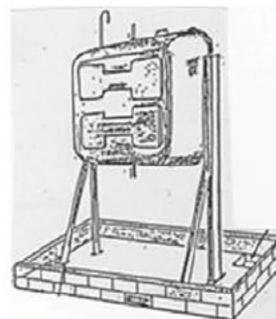
- ・確実に火を消してから!!
- ・タンクのキャップは
しっかり閉めて!!
- ・ガソリンと灯油を
間違えないで!!



ホームタンクから

給油する時は・・・

- ・バルブ操作は確実に!!
- ・作業中はその場を離れない!!



火事・救急・救助は **119**

会津坂下消防署昭和出張所

☎ 57-2119 <http://www.119-aizu.jp/>

✦ 1月の休日当番医 ✦

- 1日(月) 高田厚生病院
☎ 0242-54-2211 (会津美里町)
- 2日(火) 坂下厚生総合病院
☎ 0242-83-3511 (会津坂下町)
- 3日(水) 県立宮下病院
☎ 0241-52-2321 (三島町)
- 7日(日) 星医院
☎ 0242-83-2136 (会津坂下町)
- 8日(月) 金山町国保診療所
☎ 0241-54-2031 (金山町)
- 14日(日) あかぎ内科消化器科医院
☎ 0242-83-0303 (会津坂下町)
- 21日(日) 平野医院
☎ 0242-83-2243 (会津坂下町)
- 28日(日) 寿松堂渡辺医院
☎ 0242-83-3125 (会津坂下町)

今月の休日当番医を掲載します。
通院の参考にして下さい。

◆◆◆ すみれ荘だより ◆◆◆

★ 1月の行事等のご案内

○ つみきクラブ

毎週水曜日 9:00～11:45 すみれ荘

★ 感染症情報 (2017年12月現在)

○ インフルエンザは、伝染性紅斑、手足口病は、会津で小流行が続いています。

○ R S ウイルス感染症は、会津で流行しています。

◆◆◆ 今月の納税 ◆◆◆

◎ 村県民税 (4期)

◎ 後期高齢者医療保険料 (6期)

◎ 上下水道使用料

〔納期限:平成30年1月31日〕

◆◆◆ 昭和村の人口 ◆◆◆

平成29年12月1日現在

人口	1,295人	(-4)	出生	0人
男	622人	(-4)	死亡	3人
女	673人	(±0)	転入	3人
世帯数	677戸	(-2)	転出	4人

◆◆◆ 戸籍の窓口 ◆◆◆

平成29年11月1日～11月30日受付

● お誕生おめでとうございます

今月の届け出はありません

● ご結婚おめでとうございます

高橋 侑也 さん (小中津川)
(齋藤) 彩奈 さん (小中津川)

● おくやみ申し上げます

舟木 千冬 さん 74歳 下中津川
鈴木 林藏 さん 87歳 下中津川
渡辺 作夫 さん 92歳 小野川

※戸籍の窓口への掲載を希望されない方は、届出の際にお申し出下さい。

お詫びと訂正

「広報しょうわ」2017年12月号6ページの一部に誤りがございましたので、お詫びして訂正させていただきます。

訂正箇所を青い文字で表記しています。

《 財産の状況 》 (29.5.31現在)

(3) 基金 (単位:万円)

区分	金額
財政調整基金	34,745
土木機械整備基金	3,862
減価償却基金	18,974
土地開発基金	3,840
地域活性化基金	93,662
地域福祉基金	934
商工業振興基金	200
観光開発基金	21,340
ふるさと水と土保全基金	1,047
上下水道等維持管理基金	39,450
公共施設等維持管理基金	42,137
過疎地域自立促進事業基金	6,134
森林環境基金	350
震災復興基金	298
からむし振興基金	3,000
企業等交付基金	1,012
国保特別会計基金	5,031
国保直診基金	5,514
介護給付費準備基金	4,166
合計	285,696
現金・預金	282,226
貸付金	3,470

昭和村内 環境放射能測定結果一覧

役場が独自に測定を行っている、村内各所の環境放射能についてお知らせいたします。

観測場所	11/22	11/29	12/6	12/13	12/20	観測場所	11/22	11/29	12/6	12/13	12/20
松山公民館前	0.07	0.06	0.06	0.04	0.06	佐倉観音寺前	0.07	0.07	0.07	0.04	0.07
野尻コミセン前	0.07	0.07	0.07	0.03	0.07	喰丸区長事務所前	0.07	0.07	0.07	0.04	0.07
中向集会所前	0.07	0.07	0.07	0.04	0.06	両原郷土芸能 伝承館前	0.07	0.07	0.07	0.04	0.07
中向下平運動広場 グラウンド	/	/	/	/	/	小野川生活改善 センター前	0.07	0.07	0.07	0.04	0.07
下中津川区長 事務所駐車場	0.06	0.06	0.06	0.04	0.06	大岐管理センター 駐車場	0.08	0.08	0.08	0.04	0.07
下中津川 学校プール	/	/	/	/	/	小野川水芭蕉と しらかばの杜	/	/	/	/	/
下中津川 村宮住宅砂場	/	/	/	/	/	大芦区長事務所 駐車場	0.07	0.07	0.07	0.04	0.07
小中津川区長 事務所前	0.07	0.07	0.07	0.03	0.06	矢ノ原 ポンプ小屋付近	/	/	/	/	/
からむし織の里 中庭	0.08	0.08	0.08	0.04	0.07	役場駐車場	0.05	0.05	0.05	0.04	0.05
観測日毎の最大値	0.08	0.08	0.08	0.04	0.07	観測日毎の平均	0.06	0.06	0.06	0.03	0.06

(単位：マイクロシーベルト/時間 測定：地上高1m)

参考として東京都(新宿区) 宮城県(仙台市) 大阪府(大阪市) 栃木県(那須塩原市)の放射線量を掲載いたします。単位は村内同様。

東京都新宿区 0.03 宮城県仙台市 0.03 大阪府大阪市 0.04 那須塩原市 0.08

※ 12月22日現在

昭和村内 水道水などのモニタリング調査結果

これまでの調査では、不検出(1ベクレル未満)でしたので、お知らせいたします。

はたご

新年あけましておめでとうございます。
本年も皆さんに親しみやすい広報誌作成に努めてまいりますのでよろしくお願い致します。

表紙の写真は、元気で長生き教室での一枚です。皆さんそれぞれ、ご自身で作成されたペンケースを持って頂いて撮影しました。どれも、和柄でカラフルなペンケースで、使う時を楽しみにしている様子でした。

2018年も村民の皆さんにとって素敵な一年になりますように。(た)

昭和村民憲章

- 一、伝えましょう
はた音の響き
手技の智恵
- 一、守りましょう
おいしい水
- 一、創りましょう
豊かな大地
- 一、育てましょう
健やかな心と体
長寿の里
- 一、広げましょう
助け合う心
いたわりの気持ち
明るい笑顔
みんなの和

皆様からの情報お待ちしております!

広報しょうわでは、皆様からの情報をお待ちしております。お気軽に下記までお寄せください。

役場 総務課 総務企画係
☎ 0241-57-2111

soumukikaku@vill.showa.fukushima.jp



広報

しょうわ

2018

1

No.584

発行日：平成30年1月1日
発行：福島県昭和村
編集・企画：昭和村役場総務課

〒968-0103 福島県大沼郡昭和村大字下中津川字中島652
TEL: 0241-57-2111 / FAX: 0241-57-3044
WEB: http://www.vill.showa.fukushima.jp/